



福岡県医師会 第18号 (地) 付
平成24年 4月 3日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

「使用上の注意」の改訂について」の訂正について

標記の件につきまして、平成24年3月29日付け福岡県医発第3025号(地)にてご連絡しておりましたが、今般、厚生労働省医薬食品局安全対策課より日本医師会を通じて、下記のとおり訂正の連絡がありました。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご丁知いただくとともに、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 別紙26について

誤	正
服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
服用後、 次の 症状があらわれた場合まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。	まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

以上

(法安 132) F
平成 24 年 3 月 27 日

都道府県医師会
医療安全担当理事殿

日本医師会常任理事
高杉 敬久

「使用上の注意」の改訂について」の訂正について

今般、平成 24 年 3 月 23 日付（法安 131）において本会常任理事より貴会医療安全担当理事宛にお送りした「使用上の注意」の改訂について」につきまして、厚生労働省医薬食品局安全対策課より下記のとおり訂正の連絡がありました。

つきましては、お手数をお掛けいたしますが、貴管下会員へのご周知方宜しくお願い申し上げます。

記

1. 別紙 26 について

誤	正
服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
服用後、次の症状があらわれた場合 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。	まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

以上



事 務 連 絡
平成 2 4 年 3 月 2 3 日

社団法人日本医師会 御中

厚生労働省医薬食品局安全対策課

「「使用上の注意」の改訂について」の正誤表の送付について

医薬品の安全対策については、日頃より御尽力いただいているところであります。
今般、別添のとおり、日本製薬団体連合会安全性委員会あて連絡したのでお知らせします。



事 務 連 絡
平成 2 4 年 3 月 2 3 日

日本製薬団体連合会
安全性委員会 御中

厚生労働省医薬食品局安全対策課

「使用上の注意」の改訂について」の正誤表の送付について

標記については、本年 3 月 1 9 日付け薬食安発 0319 第 1 号にて通知しているところですが、一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正後については別添のとおりですので、差し替え方お願いいたします。

記

1. 別紙 2 6 について

誤	正
服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること	服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
服用後、次の症状があらわれた場合 まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。	まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

かぜ薬
解熱鎮痛薬

【医薬品名】 一般用医薬品
アセトアミノフェン含有製剤

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

〔相談すること〕の項に

「服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症：

高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

間質性肺炎：

階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

腎障害：

発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。」

を追記する。